

地域創生に向けた研究・マーケティング事業の推進

1. 事業目的・・・IT利活用による地域創生に向けた調査・研究

✓ 地域経済の活性化の視点

地域経済活性化への取り組みは、“需要を増やし、生産性(地域としての)を高める”ことである。その中心にあるイノベーションは、新たなビジネスモデルやマーケティングを前提としたものであり、各企業や自治体のイノベーションへの積極的な取り組み(“創意工夫”)が重要である。

✓ 地域コミュニティの活性化の視点

地域において様々な社会問題が顕在化・深刻化する中で、地域自らが地域課題を認識・共有し、それらを自主的・主体的に解決する力“地域共生力”の醸成・向上を図っていく必要がある。基盤となるのは、地域コミュニティの活性化であり、そのための施策を実行していく(地域住民自らが課題解決していく)

2. 事業概要と成果

講師による下記の6件のセミナー・勉強会を開催し、国内外のIT利活用による地域活性化及び、地域産業活性化に向けた産・学・官の取り組み事例についてスタディを行い、ディスカッションを行った。

- ①「会津若松市における『スーパーシティ』構想への挑戦」
 - ②「東北大学IIS研究センター活動紹介」
 - ③「ICTを使って自分たちの街をより良く」(市民参加型オープンコミュニティの取り組み)
 - ④「中小企業のAI・IoT導入事例と活用効果」(岩手県北地域の中小縫製業企業における利活用からの一考察)
 - ⑤「地方版DX推進の取り組み」
 - ⑥「中小建設業向けDXソリューションビジネスの展開」
- (『令和3年度地域産業デジタル化支援事業』のセミナー聴講)



経済産業省
令和3年度「地域新成長産業創出促進事業補助金(地域産業デジタル化支援事業)」

オンラインセミナー
中小建設業向けDXソリューションビジネスの展開
～中小建設業におけるDX推進に向けて～

主催・目的 中小建設業におけるDX推進取り組み事例紹介、地域デジタル化支援事業の成果報告、及び今後の事業推進に向けたご案内

開催にあつてご挨拶
東北経済産業局 石川 俊介 参事官

2/24 (木)
13:00～15:00
※2/28 (月)
アーカイブ配信
13:00～15:00

事業概要
説明
二ノ木デザイン開発協会
主幹 研究員 千葉 裕之

講演 第1部
当社におけるDX推進の取り組み
御小田忠組 代表取締役 社長 小田忠 直樹 様

講演 第2部
現場コンサルからのBIM/CIM全体最適化を目指した取り組み
映昭和土木設計 ICT推進室長 佐々木 高志 様

実証実験
成果報告
秋田電機建設 ㈱ 代表取締役 兼 監査 室 裕 信 様
ADK富士システム㈱ DX戦略部長 鈴木 博 様

お知らせ
・中小企業支援施策等について
・研究会の発足と実施について

下記URLのWeb申込フォームから申し込みください
https://seminar.akita-edo.co.jp/dx_seminar_20220224

2022年2月24日(木) 13:00～15:00

エディタ「富士システムDXセンター DX Lab」
〒010-0865 秋田県秋田市市形新町新町4丁目

主催：一般財団法人二ノ木デザイン開発協会
(事業管理機関)

お問い合わせ・ご応募
一般財団法人二ノ木デザイン開発協会 地域産業デジタル化支援事業事務局 担当
〒010-0824 東京都中央区日本橋小町1丁目 番2号 リアルビル
Tel: 03-6548-5050 Mail: info@2noki.co.jp

ADK富士システム㈱ 代表取締役 兼 監査 室 裕 信 様
〒010-0865 秋田県秋田市市形新町新町4丁目
Tel: 010-6548-5050 Mail: info@adk.co.jp